

スズキ、海外向け大型二輪車 新型「V-STROM(ブイストローム)800DE」、 新型「GSX-8S」を発表



新型「V-STROM 800DE」(用品装着車)



新型「GSX-8S」

スズキ株式会社は、11月8日から13日^{※1}までイタリア・ミラノで開催されている二輪車ショー「EICMA 2022(ミラノショー)」において、スポーツアドベンチャーツアラーの**新型「V-STROM(ブイストローム)800DE」**およびストリートバイクの**新型「GSX-8S」**を海外向けに発表しました。**新型「V-STROM 800DE」**は2023年2月より、**新型「GSX-8S」**は2023年3月より欧州・北米を中心に全世界で順次販売を開始します。

新型「V-STROM 800DE」、新型「GSX-8S」は、幅広いユーザー向けに、毎日の移動からツーリングまでの利便性を両立した軽量で扱いやすい800ccクラスの新型モデルとして開発しました。エンジンは、776cm³並列2気筒エンジンを新設計し、量産二輪車で初めて^{※2}クランク軸に対して90°に一次バルブを2軸配置した「スズキクロスバルブ」^{※3}を採用することで、振動を抑えながら軽量・コンパクト化を実現しました。

※1 プレスデー:11月8~9日、一般公開日:11月10~13日 ※2 2022年11月時点、スズキ調べ。 ※3 特許取得済み。

●新型「V-STROM 800DE」

新型「V-STROM 800DE」は、ツーリングから日常の通勤通学まで全てにおいてベストパフォーマンスなアドベンチャーバイクを目指して開発しました。様々な走行シーンに対応する電子制御システム S.I.R.S (スズキインテリジェントライドシステム)を採用し、トラクションコントロールシステムに専用のGモードを設定したほか、リヤブレーキのABS解除モードを設定することで、未舗装路でライダーの好みに応じたコントロールができるようにしました。また、調整式の前後サスペンションと、フロントには大径の21インチホイールを装着、前後タイヤにセミブロックパターンのタイヤを採用しました。V-STROMシリーズ共通のイメージを維持しながらも、シャープなスタイリングとし、タンクの下まわりやフロントカウル先端部分にアクセントカラーを採用しました。

主な装備と諸元

| | | V-STROM 800DE | 概要 |
|-----------|-------------------------------------|---|---------------------------------|
| 装備 | S.I.R.S (スズキインテリジェント ライドシステム) | 電子制御スロットル | |
| | | SDMS (スズキドライブモードセクター) | 出力特性を3つの中から選択可能 |
| | | トラクションコントロール (3モード+Gモード+OFF) | リヤホイールの空転が感知された時に、 エンジン出力を制御 |
| | | 双方向クイックシフトシステム | クラッチやスロットルを操作せずにシフトアップ/ダウンが可能 |
| | | スズキキーリースタートシステム | ワンプッシュでエンジン始動が可能 |
| | | ローRPMアシスト | スムーズな発進を補助 |
| | | ABS (2モード+リヤABS解除モード) | |
| ホイール | ワイヤースポークホイール | | |
| ウインドスクリーン | 高さ3段階調整 | | |
| その他 | USBソケット、ナックルカバー、 アンダーカウリング | | |
| 諸元 | 全長×全幅×全高(mm) | 2,345×975×1,310 | |
| | ホイールベース(mm) | 1,570 | |
| | 最低地上高(mm) | 220 | |
| | シート高(mm) | 855 | |
| | 装備重量(kg) | 230 | |
| | タイヤ(前) | 90/90-21M/C チューブ | |
| | タイヤ(後) | 150/70R17M/C チューブ | |
| | エンジン型式 | 776cm ³ 水冷4サイクル 並列2気筒DOHCエンジン | |
| | タンク容量(L) | 20 | |
| | 燃費(km/L) | 22.7 | |
| | CO ₂ 排出量(g/km) | 104 | |

●新型「GSX-8S」

新型「GSX-8S」は、ライダーの年齢やスキルを問わず、多様なライディングを楽しめるよう、無限の可能性を提供できるバイクを目指して開発しました。S.I.R.S には出力特性を3つの中から選択可能なSDMS(スズキドライブモードセクター)や3段階から選択可能なトラクションコントロール、クラッチやスロットルを操作せずにシフトアップ/ダウンが可能な双方向クイックシフトシステム等を採用することで、様々な走行シーンやスキルに対応しました。また、軽量アルミ製スイングアームを採用することで、操縦性を高めました。特徴的なショートマフラーに加え、エンジンやシートレールを露出させることで機能部品を美しく見せ、時代を先取りした斬新な独自性のあるスタイリングとしました。

主な装備と諸元

| | | GSX-8S | 概要 |
|------|-------------------------------------|---|---------------------------------|
| 装備 | S.I.R.S (スズキインテリジェント ライドシステム) | 電子制御スロットル | |
| | | SDMS (スズキドライブモードセクター) | 出力特性を3つの中から選択可能 |
| | | トラクションコントロール (3モード+OFF) | リヤホイールの空転が感知された時に、 エンジン出力を制御 |
| | | 双方向クイックシフトシステム | クラッチやスロットルを操作せずにシフトアップ/ダウンが可能 |
| | | スズキキーリースタートシステム | ワンプッシュでエンジン始動が可能 |
| | | ローRPMアシスト | スムーズな発進を補助 |
| | | ABS | |
| ホイール | キャストホイール | | |
| 諸元 | 全長×全幅×全高(mm) | 2,115×775×1,105 | |
| | ホイールベース(mm) | 1,465 | |
| | 最低地上高(mm) | 145 | |
| | シート高(mm) | 810 | |
| | 装備重量(kg) | 202 | |
| | タイヤ(前) | 120/70ZR17M/C チューブレス | |
| | タイヤ(後) | 180/55ZR17M/C チューブレス | |
| | エンジン型式 | 776cm ³ 水冷4サイクル 並列2気筒DOHCエンジン | |
| | タンク容量(L) | 14 | |
| | 燃費(km/L) | 23.8 | |
| | CO ₂ 排出量(g/km) | 99 | |